

令和2年度入学児童生徒募集要項

岡山大学教育学部附属特別支援学校

1 募集人員

小学部 1年生：3名	中学部 1年生：3名	高等部 1年生：2名
------------	------------	------------

2 応募資格

以下の条件を満たす者

- (1) 知的な障害があり、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由など、その他の障害が著しくない者
- (2) 保護者と共に岡山県内に在住し、一人または保護者の付き添いで、自宅から安全に通学できる者
- (3) 小学部にあつては、令和2年度に小学部に就学見込みの者
中学部にあつては、令和2年度に小学校もしくは特別支援学校小学部を卒業見込みの者
高等部にあつては、中学校もしくは特別支援学校中学部を卒業した者、または令和2年3月に中学校もしくは特別支援学校中学部を卒業見込みの者

3 出願期間

令和元年10月1日（月）～15日（火）

（いずれの日も、午前9時から午後5時まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日、祝日は除きます。）

4 出願手続

- (1) 募集公示日〔令和元年8月31日（土）〕以降、令和元年9月2日（月）から令和元年9月27日（金）までの期間に、保護者は入学を希望する幼児児童生徒と共に来校し、出願前の入学相談を受けてください。そのうえで、所定の書類をお受け取りください。入学相談時には知的障害を有することが確認できる療育手帳又は診断書をご持参ください。
なお、出願前の入学相談の前に、教育相談を受けておいてください。
- (2) 入学願書等に所要事項を記入し、在学（または卒業）校園で所定の欄の記入を受け、検定料（小学部 1,000円、中学部 1,500円、高等部 2,500円）を添えて、本校事務室に提出してください。既納の検定料はお返しできません。

5 通学区域

岡山県全域

6 選考期日及び選考方法

- (1) 選考期日 令和元年10月31日（木）
詳しい入学選考の日程については、願書を受け付けたときにお知らせします。
- (2) 諸検査及び面接等を行い、総合的に判断します。
各部で行う諸検査については次のとおりです。
〔小学部〕 日常生活能力検査
〔中学部〕 知的能力検査、作業能力検査、運動能力検査
〔高等部〕 知的能力検査、作業能力検査、運動能力検査

7 合格発表

令和元年11月18日（月）午前9時から午後5時までの間、本校において発表するとともに、保護者及び在学校園長あてに文書で通知します。〔期日指定で郵送のため、当日配達予定〕

8 その他

選考についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

〒703-8282 岡山市中区平井三丁目9-14番地 ☎(086)277-7431
岡山大学教育学部附属特別支援学校 担当（中山）

岡山大学教育学部附属特別支援学校の概要

○ 沿革

- 昭和 25年 附属小学校に特別学級を新設
- 27年 附属小学校に特殊学級設置
- 34年 附属中学校に特殊学級設置
- 40年 附属養護学校新設
- 43年 現在地に新校舎竣工 高等部新設
- 56年 治療教育部設置
- 平成 5年 体育館完成
- 6年 あおぎりハウス（日常生活訓練棟）完成
- 15年 治療教育部を発達支援室に改称
- 16年 岡山大学が国立大学法人岡山大学となる
- 19年 岡山大学教育学部附属特別支援学校に校名変更

○ 本校の特色

- ・子どもたち一人一人のニーズに合わせた教育を行っています。
個別の学習やグループの学習など学習の形態を工夫するとともに、子どもたちのニーズに合ったより適切な指導・支援を行っています。
- ・小学部・中学部・高等部を通じて一貫した教育を行っています。
将来を見通しながら、一人一人の子どもたちにとって、今は何が一番必要なのかを考えた教育を行っています。
- ・発達支援室を設け、必要な子どもたちには一対一で自立活動の指導を行い、学習上又は生活上における困難の改善を図っています。
- ・岡山大学教育学部の研究室と共同で特別支援教育の研究を行い、その成果をふまえた教育を進めています。
- ・岡山大学教育学部の学生の教育実習を行っており、将来の特別支援教育を担う人たちを育てています。

○ 学区 自宅から通学可能な範囲

○ 卒業後の進路 一般企業，社会福祉施設等

○ 教育相談 いつでもお受けしています。気軽にご相談ください。

<交通案内>

☆路線バス

乗車バス：新岡山港行，岡山ふれあいセンター行，
三幡南行

のりば：岡山駅前バスステーション1番
天満屋バスステーション1番

所要時間：岡山駅より約30分
天満屋より約20分

降車場所：山陽学園大学経由は「四軒屋住宅」
新道経由は「平井小学校入口」
いずれの停留所からも、徒歩約5分

